



株式会社 三菱 SDGs宣言

当社は、「地域の物流を支える一員として活気ある社会を創造する」

「港湾荷役のエキスパートとしてお客様に最適なご提案を実現する」

という経営理念のもと、事業活動を通じて「持続可能な開発目標(SDGs)の達成に貢献し、地域課題の解決および、持続可能な社会の実現に努めてまいります。

2022年6月6日

株式会社 三菱

代表取締役 中山 剛治

重点項目(ターゲット2030)

安全・迅速・正確なサービスの提供

長年受け継がれてきた技術を継承しつつ、荷役作業の近代化を図り、安全・迅速・正確なサービスを提供します。これからもより良いサービス提供のために日々研鑽してまいります。

【主な取り組み】

お客様ニーズに沿った質の高い技術提案、「安全性優良事業所認定」取得、全国トラック協会「運行管理規定」を遵守、作業開始前のTBM実施



環境への配慮

環境問題を重要な経営課題の一つであると認識し、再生可能エネルギーの活用や廃棄物の削減に取り組みます。事業を通じて循環型社会の実現に貢献してまいります。

【主な取り組み】

温室効果ガスやエネルギー消費量の削減目標設定、太陽光パネル設置、遮熱シートの販売・社内での活用、リサイクル事業による廃棄物削減



働きやすい職場づくり

従業員との密接なコミュニケーションにより現状把握に努め、職場環境改善に努めます。誰もが自分の能力を発揮することのできる、働きやすい職場づくりに取り組んでまいります。

【主な取り組み】

ハラスメント禁止を就業規則に明記、年4回のストレスチェック実施、健康診断・休暇取得の推進、資格取得費用の全額会社負担、多様な勤務体系の導入



地域との共存

地元人材の積極的な採用や地域活動への積極的な参加を通じ、地域課題解決に取り組めます。地域社会の一員として事業活動に努め、地域社会の持続的な発展に貢献してまいります。

【主な取り組み】

地元人材の採用、地域行事への協賛、地域のボランティア活動・清掃活動への参加、災害時の緊急連絡網・役割分担表の整備



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



「持続可能な開発目標(Sustainable Development Goals)」とは

- ・ 貧困、気候変動、人種・性差別、働き方などのさまざまな問題が顕在化する中、持続可能な社会をつくるために国連が定めた国際目標です。2030年までに解決すべき優先課題として、17の目標と169のターゲットが示されています。
- ・ 目標を達成するために、国連や政府だけでなく、企業やNPO、個人等が幅広く担い手として活躍するよう期待されています。
- ・ 企業がSDGsに取り組むことで、「気候変動をはじめ経営環境が変化していく中でも持続可能な組織である」と示すことにつながります。